

塾長の独り言 NO 109 H 20. 11. 25

探検」と冒険」の違い

皆さん、探検部」というものご存知でしょうか？

非常にマイナーな部活動ですよ。

私は大学時代(長崎にて2年生から5年生(まだ何かやり残したことがある気がして、1年間休学して自分探しの旅にも行きました！)の卒業するまで、その探検部に入っていました。

当然、部活動を(やや積極的に、個人的に)やっておりました。

登山、山スキー、ケービング(洞窟探査など)、無人島生活、川下りなど…。

私は大学3年生の時より、毎年夏休みになると、シュラフと一人用のテントを担いで、九州地方を一人旅していました。

あの頃バイトで稼いだ2万円を持って、約1~2か月も行先未定の一人旅です。

泊まるのは駅のホームや近くの公園や山の中、海辺など…

九重の山には高校時から登っていましたから、夏にはよく行っていました。

一人でテントを張っていると、次から次にパーティがやってきて、下山する時に残りの食糧を貰うので、困ることはありませんでしたね。

そしてお気に入り、鹿児島にある甕島(ドクターコトのイメージの島)に毎年渡っていました。

そこにある小学校の廃校が町立のユースホステル(無人管理だから一泊200円と破格の安さ)にひと月以上滞在していましたね。

旅行者はほとんど来ません。月に2~5人程度。

しかし長期の滞在者がいるんですね。世の中には変な人間がいることをその時、知りました。

お風呂も窯もあり(当然薪を使用)貧乏学生・旅人には快適な場所でした。

必要なものはお米だけ、野菜と魚などは自給自足の生活。

さて、探検と冒険の違い。

冒険はインディ ジョーンズのようにスリルとアクションの連続！ですか？

探検は、事前に危険に合わないように万全の準備をしながら、目的・目標に向かって挑戦すること。事前に可能な限り情報は集めます。

そしてそれに乗り越えられる体力や必要な知識を得る訓練や努力をやります。

可能な限りの「リスク」を考え、その「準備と対策」をして、具体的に行動するようにします。

ただし、出来るだけ「危険」は回避する。

「未然」にリスクヘッジすることが大原則です。

例えば、ケービングでは、単独での行動はしない。(電気が切れたら間違いなく死)

天気予報は常に調査。予想到着時間を連絡。(突然の雨、地震などに対処…)

<コメント>

一人旅の目的は、何か？

自分は何者なのか？考える時間が多く、自分の価値を探究する有意義な時間が持てます。

自己アイデンティティの確立。(カッコよく言えば…)

自分自身を見つめるには、一人旅が最高です。

海や山の大自然の中にいると自分の小ささが実感できます。人間、謙虚になれるものです。